



千中だより

令和6年2月29日発行 第12号

◇学校経営の方針◇ 学ぶ意欲の向上とわかる授業の構築

発行 千歳市立千歳中学校
千歳市栄町4丁目35
校長 金森直人
電話 23-3161
FAX 23-3163



本校ホームページQR

<https://chitose-edu.jp/chitose-j/>

志高く、未来へ・・・

校長 金森直人

推薦受験や道外受験、国立、私立高校等の試験を終え、3月の北海道公立高校入試が目前となりました。どの進路先も第一希望なので、健康管理に留意し、持てる力を十分に発揮して、自信をもってチャレンジしてほしいと願っています。千歳中学校での3年生の進路先でいつも感心するのは、広域にわたる、多様な学校・学科への進路選択という点です。農業・工業・航空・商業・外国語・体育・総合学科や通信制・単位制、スポーツや音楽でより高みを目指した進路選択等々、「自分の興味関心や適正を理解し、将来を見据えて強みを伸ばせるような進路先を選ぶこと」、そして、「実現に向け、ねばり強く努力する力」は、何ものにも代えがたい力です。仮に、一番叶えたかった進路先が不合格だったとしても、将来の夢や志が閉ざされたわけではありません。「将来なりたい自分」や「夢」は時に変化し、変化させながら、また歩み続ける・・・。それこそ「たくましさ」であり、身に付けるべきキャリアデザイン力なのです。

一年を振り返ると、COVID19 五類移行後「四年ぶり」となる教育活動において、生徒達の輝きと躍動あふれる一年でした。素直で心優しく、集団としての自治力が高い三年生が、学び・生活・行動面すべてに、リーダーシップを発揮してくれました。主体性を持って「共に学び、共に高め合う」姿は、新たな千歳中の伝統を創ってくれたと実感しています。

中でも、個と集団が躍動した体育大会、『輝想』～ひとりひとりの思いを輝かせて～をテーマに、学校がひとつになった文化祭 75th の創造、美しいハーモニーを響かせたクラス合唱等、生徒会活動の主体性が、チーム千歳中のエネルギーとなり、周囲の大人たちにも、感動と勇気を与えるものでした。

春は、別れと出会いの季節でもあります。三年生の「志高く、未来へはばたく」凛とした姿、自ら選んだそれぞれの道・・・。その背中を追ってきた1, 2年生が、しっかりと卒業生を送り、未来へ・・・更なる成長と輝きを放つ 2024 年度にするべく、しっかりと3月を締めくくりましょう。

ふるさと千歳市は、国産の先端半導体製造を目指すラピダス進出、空の玄関口として国際化・グローバル化が一層進展すると言われてしています。持続可能性を目指すゼロカーボンシティ宣言、世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題解決を図る SDGs と、簡単には解決が難しいことにも

“Think Globally Act Locally”（地球規模で考え、行動は足元から・・・）という精神で立ち向かってほしいと願っています。

大いなる可能性を秘めた卒業生・在校生のみなさん。「夢・志高く、未来へ・・・」大いなる飛躍に期待しています。



生徒たちの活躍

第44回全国中学校スケート大会 スピードスケート競技

2/3(土)～長野県長野市エムウェーブ

男子 500m 3年男子 第5位

男子 1000m 3年男子 第12位



学校運営協議会 (コミュニティ・スクール)

2月1日(木)、第3回千歳中学校学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を開催しました。保護者、生徒、職員アンケートの結果に基づいた学校評価についての妥当性を委員のみなさまに評価していただくとともに、令和6年度の学校経営方針について承認していただきました。委員の方々からは、生徒に夢や目標をもたせることや地域愛を育む指導を充実させることなどについて、ご助言をいただきました。

次年度は、これまで以上に活動内容を地域のみなさまにも発信して参りたいと考えています。

第77回卒業証書授与式

第77回卒業証書授与式について、卒業生、一部在校生(生徒会役員、吹奏楽部生徒)、保護者、来賓(千歳市教育委員会・PTA役員・学校運営協議会委員)、教職員で以下の通り執り行いますのでお知らせします。

【期 日】

令和6年3月14日(木) 9:10～

【会 場】

千歳市立千歳中学校 体育館

【その他】

- 3年生保護者の入場人数に、制限はありません。
- 本校駐車場については台数に限りがあるため、駐車できません。徒歩での御来校に御協力いただくとともに、付近の施設への無断駐車や路上駐車はしないようお願いいたします。
- 保護者の方は体育館玄関から会場にお入りください。
- スリッパ等の上履き、靴袋の持参に御協力ください。
- 生徒会役員および吹奏楽部生徒以外の1・2年生は自宅学習といたします。

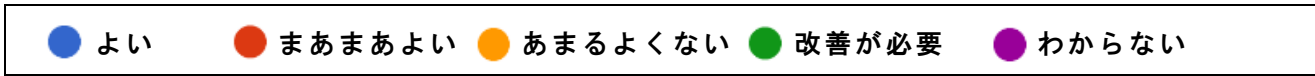
3月行事予定

日	曜	行 事	学年	給食	部活
1	金	2年生参観日④・学年懇談	1 2 3	○ ○ ○	○
2	土		1 2 3		○
3	日		1 2 3		○
4	月		1 2 3	○ ○ ○	○
5	火	公立高入試①	1 2 3	○ ○ ×	○
6	水	公立高入試②	1 2 3	○ ○ ×	○
7	木		1 2 3	○ ○ ○	×
8	金		1 2 3	○ ○ ○	○
9	土		1 2 3		○
10	日		1 2 3		○
11	月	同窓会入会式	1 2 3	○ ○ ○	○
12	火		1 2 3	○ ○ ○	○
13	水	卒業式総練習・準備 公立高追検査	1 2 3	○ ○ ○	×
14	木	卒業式	1 2 3		×
15	金	職員会議	1 2 3	○ ○ ○	×
16	土		1 2 3		○
17	日		1 2 3		○
18	月	公立高入試合格発表	1 2 3	○ ○ ○	○
19	火	委員会	1 2 3	○ ○ ○	○
20	水	春分の日	1 2 3		○
21	木		1 2 3	○ ○ ○	○
22	金	大掃除	1 2 3	○ ○ ○	○
23	土		1 2 3		○
24	日		1 2 3		○
25	月	修了式・離任式	1 2 3		×
26	火		1 2 3		×
27	水	3月本校のスケールカウンセラー来校日 21日(木)です。	1 2 3		×
28	木		1 2 3		×
29	金		1 2 3		○
30	土		1 2 3		○
31	日		1 2 3		○

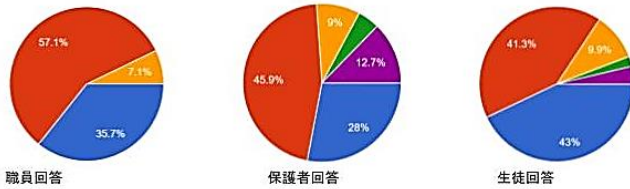
令和5年度「学校教育に関するアンケート調査」年度末評価結果

昨年末に実施した保護者の方を対象とした「学校教育に関するアンケート調査」に、大変お忙しい中お答えいただきましてありがとうございました。生徒、教職員と同様の項目で集約した内容を掲載させていただきます。参考までに、保護者のみなさまの回答率は54.5%でした。

各項目の集約結果と見解



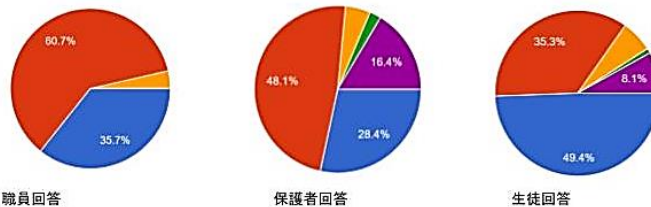
1. 「学力・学習を支える基盤づくり」を進められている。



2. 「主体的、対話的で深い学び」に向けた授業改革を進められている。



3. 9年間を見通した「生きる力」を育む小中連携教育を進められている。



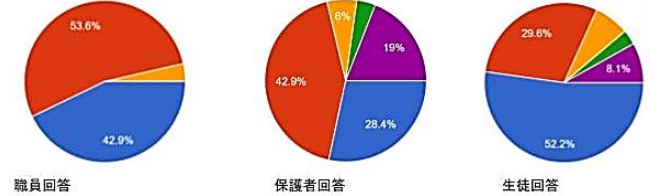
4. 特別支援教育の充実が図られている。



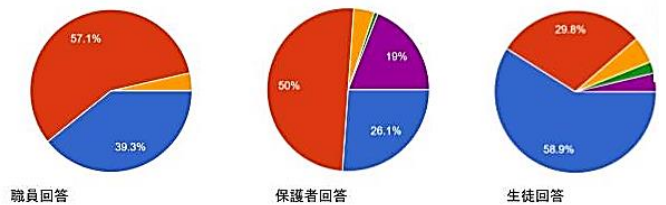
5. 自他の命を大切にする生徒指導・道徳教育を充実させることができている。



6. 生徒にとって居場所があり、支持的・親和的風土の醸成が図られている。



7. コミュニケーションスキルの育成が図られている。



8. My ゴール手帳を活用して自己管理するための指導がなされている。



9. 自己の進路や生き方を考え、夢や目標をもって努力することの大切さを学ぶ学習の充実が図られている。



10. 心身を鍛える体育・音楽・芸術活動の充実が図られている。



記述欄から一部を抜粋して以下に記します。

【生徒記述】

- ・家庭学習の時間をもっと増やしたいです。
- ・クロームブックを活用することが増えました。
- ・友達を大切にすることや、SOSの出し方を、道徳の授業などで学びました。
- ・職業体験学習では、自分が将来向いている仕事を見つけることができました。
- ・授業中につまずいた時のサポートをもっと増やしてほしい。
- ・クロームブックを活用しきれていないような気がします。



【保護者記述】

- ・生徒会活動に参加している生徒達には高い自己表現力や自主性を感じています。
- ・職場体験は良かったです。今後は将来を見据えより多くの職業を紹介してほしいです。
- ・わからないところを理解できるようになるまで教えてほしいです。
- ・プリントに学習の機会を減らし、ICTをさらに活用してほしいです。
- ・小学校と連携している様子があまり感じられません。
- ・子供がSOSを出せる環境だとは思えません。
- ・Myゴール手帳をうまく活用できていないように感じます。
- ・部活動の地域移行がスムーズに進むと思っていたので残念です。



いずれの設問においても、おおむね肯定的な評価をいただいているととらえておりますが、そのような中でも、保護者のみなさまからの肯定的な評価が75%程度か、もしくはそれをやや下回っている項目がありました。このことなどを踏まえ、以下に4点について見解をお示しします。

○授業改革について

本校では、子どもたちの資質・能力の着実な育成に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、校内研修を柱として授業改革を進めております。今後もICTを一層活用するなどして、子どもたちが学びの主役となる授業づくりに向けて、継続してまいります。

○学びの場の確保、安心・安全等について

今年度、学習用端末を持ち帰りできるような体制の整備や、教室以外の居場所づくりとして校内教育支援センターの準備など、学びの場の確保に向けて取組を進めました。これらを継続するとともに、各種アンケート調査や教育相談を一層充実させることなどにより、心理的安全性の高い環境づくりに努めます。

○Myゴール手帳の活用について

Myゴール手帳は、千歳市家庭生活宣言を受けて制作した他校にはない本校の特徴的な取組であり、令和4年度に文部科学大臣表彰を受けているものでもあります。生徒に自己管理する力をつけさせるため、改善を図りながら一層の活用を推進してまいります。

○部活動地域移行について

部活動地域移行について、国は令和5年度からの3年間で「改革推進期間」と位置付け、まずは休日部活動の段階的な地域移行を進める考えを提示しています。この方針を踏まえて、千歳市として協議を重ねていますが、現時点において可能性を模索中であり、各校はこれらを踏まえて対応していくこととなります。様々ご心配をおかけしておりますが、適宜情報を発信してまいります。

保護者のみなさまの学校に対するご支援やご協力にあらためて感謝申し上げます。本校教職員も、子どもたちのために、引き続き努力を重ねてまいります。社会に開かれた教育課程の実現に向け、地域とともにある学校づくり、共通の目標に向かう風土づくり、将来の地域や学校の姿を見据えた連携などを念頭に、家庭と地域、そして学校が一体となって子どもたちを育てていくことができるよう体制整備を進めます。今後も、本校の教育活動へのご支援・ご協力よろしくお願いたします。